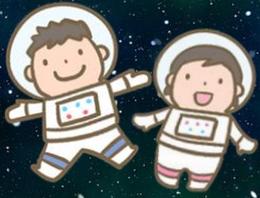


宇宙船チャレンジ



ちがさきゆかりの宇宙飛行士
野口聡一さん応援企画

宇宙にとどけ！わたしのメッセージ

～宇宙にいる野口宇宙飛行士に茅ヶ崎から応援の気持ちを届けよう～



(C)JAXA/NASA

茅ヶ崎ゆかりの宇宙飛行士野口聡一さんの応援企画の動画は宇宙の野口さんへしっかりと届けられ、ツイッターでお礼の言葉をいただきました。

今度は『何があっても黄身(キミ)を守りたい!』精神で、落下の衝撃から卵を守る宇宙船を作り、挑戦を続ける野口さんを応援しましょう。

下記のルールに従って実験し、宇宙船の写真やデータと野口さんへの応援メッセージを応募フォームから送ってもらいます。成功した(卵が割れていない)宇宙船が軽くて小さいかで順位を競います。(判定基準の詳細は後日発表)失敗した作品にも各賞を設定。入賞作品の写真、応募作品と応援メッセージはYouTubeにまとめて発表します。出来上がったものは世界中に公開されますので、投稿する際にはプライバシーについて十分配慮してください。



応募期間：2021年3月12日～4月12日

応募資格：特になし

応募方法：宇宙船と一緒に写真・データ・応援メッセージなどを下記の応援フォームへ入力

結果発表：2021年4月15日 茅ヶ崎市HP

応募先：<https://form.run/@chigasaki-s-f-1614920523>

問合せ先：chigasaki.s.f@gmail.comへメールにて

主催：ちがさき宇宙フォーラム

共催：茅ヶ崎市教育委員会青少年課



【ルール】

1. 卵が割れないこと(失敗してもエントリー可)
2. 約4mの高さから卵が入った機体を落下させること

(落とす時には周囲の安全を確認しましょう。)

【機体の制限】

・機体の重量は20g以上、100g以内

(搭載する生卵は除く)

- ・宇宙船は落下後に分離しない構造にすること
- ・宇宙船の大きさは縦1m×横1m×高さ1m以内のこと。

・落としても危なくない材質を使用すること
・ガラスや鋭利なもの、飛び散るものなどは使用しないでください。

第19回
ちがさき宇宙教室にて

自分の安全、周りの安全を
確認してから実験してね!



(※およそ二階のベランダから落とすイメージ)

殻を割ってしまってもダメ。また、完全に割れてしまわなくても、ヒビが入ってもダメ。

『何があっても黄身(キミ)を守りたい!』の精神で殻を割らない宇宙船をめざします。

生タマゴは大事な食べ物でもあるので、割ってしまった後も捨てるようなことはしないで、

「チャック付きの透明袋」に入れてチャレンジして、割れてしまったら、黄身と白身を卵の殻に注意しながらフライパンなどにあけて、必ず加熱して食べるようにしてください。

